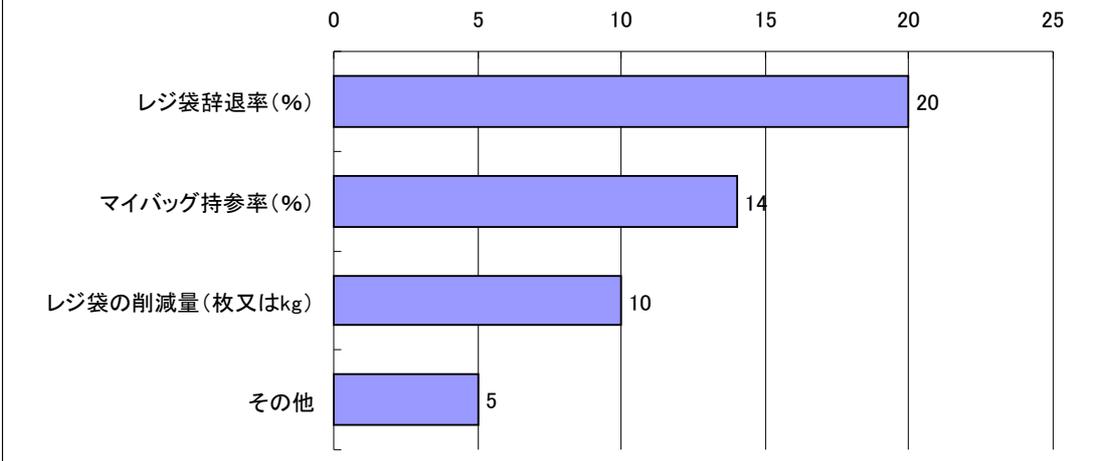


**(8) マイバック持参率、レジ袋持参率を評価項目と設定している自治体が多数となる。**

- 評価項目に「レジ袋辞退率」を用いているが20自治体、「マイバック持参率」を用いているが14自治体、「レジ袋の削減量」を用いているが10自治体となった。
- また、その他の評価項目としてCO2削減量、1店舗当たりの使用総重量削減率等が挙げられた。

図36 取組の評価項目(平成22年2月1日時点、回答26都道府県)



※ 当設問に対し回答のあった26自治体を対象に集計

※ 当設問はマルチアンサー形式

- レジ袋辞退率に関しては50%(愛知県)、80%(和歌山県、山口県、沖縄県)と設定している事例が見られる。
- マイバック持参率に関しては80%(石川県、福井県、奈良県、大分県)と設定している事例が見られる。